


令和4年度 福井市河合小学校スクールプラン

【福井市学校教育目標】
『郷土福井に誇りを持ち、たくましく
生きる子どもの育成』
【令和4年度 福井市学校教育方針】
『学びをつなぐ・未来につなげる』
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【学校教育目標】
『豊かな心で、自ら学び、たくましく生きようとする子の育成』



【めざす児童像】
○たくましい子（剛毅）
○なかのよい子（和敬）
○よく学ぶ子（修学）

【目指す教師像】
○わかる授業に努める教師
○子供の居場所づくりに努める教師
○子供に希望を与える教師
○家庭・地域との連携に努める教師

【教師の願い】
・学習意欲に満ち、楽しく通える児童
・夢や希望をもち、努力を惜しまない児童
・自ら考え、進んで行動することのできる児童

【児童の実態】
・明るく素直で元気な児童が多い
・将来の夢や目標をもっている児童が少ない
・読書を好まず、家庭学習は意欲的ではない児童がいる

【保護者・地域の願い】
・確かな学力を身につけてほしい
・楽しい学校生活を送ってほしい
・河合地区を好きになってほしい

【灯明寺中学校区教育テーマ】
目指す子どもの姿
「主体的に取り組み、地域の中で共に
学び合う児童生徒」

【研究主題】 自ら考え、豊かに表現できる子の育成
～考えを伝え合い、学びあい、高め合う活動を通して～

重点 目標	<p>確かな学力 1 基礎学力の定着 2 表現力の向上 3 読書活動の推進 4 家庭学習の習慣化</p>	<p>豊かな心 魅力ある学級づくり 1 心の居場所づくり、絆づくり 2 道徳、人権教育の充実 3 自主的・自発的なあいさつの推進 4 キャリア教育の充実</p>	<p>たくましい体、安心・安全な学校 1 体力、運動能力の向上 2 いじめのない学校、学級づくり 3 安全・健康教育の充実</p>	<p>家庭・地域との連携 1 地域学習の推進 2 積極的な学校公開、情報発信 3 デジタル・シティズンシップ教育の推進</p>
------------------	---	---	--	--

具 体 的 な 取 組	<p>◎わかる授業・魅力ある授業づくり ・ICTの活用、思考ツール等の活用 ・個に応じた指導・支援 ◎ユニバーサルデザイン意識した授業の工夫 ・「めあて」や「ふり返し」カードの活用 ・話合いのルールの定着 ・課題を深める話合い活動の工夫 ◎読書活動の充実 ・朝読書読書マラソン、読み聞かせ、親子読書等の実施 ○「家庭学習の約束10」の推進</p>	<p>◎ポジティブ教育による認め合う学級づくり ・社会性を育てるソーシャルスキル・トレーニング ・仲間同士を支え合うピアサポート活動 ・逆境を乗り越えるレジリエンス教育 ◎「考え、議論する道徳」に向けた授業改善 ・道徳的価値を考える授業、多面的・多角的に考える授業、多様な考え方、感じ方と出会い、交流する授業の展開 ・人権を意識した教育活動の展開 ○規律ある生活習慣の徹底 ・場にあった自主的・自発的なあいさつの推進 ・返事ができる、敬語が使える ○キャリア教育意識した教育活動の充実</p>	<p>○目標を意識させ意欲的に動かす体力づくり ・授業や業間体育、学校行事での運動量の確保 ◎全教職員による共通理解と組織的な対応 ・いじめ不登校などの未然防止、早期発見、初期対応、自立支援の充実 ・定期的なアンケートと教育相談週間の実施 ○危険回避のための安全教育 ・防災・防犯の訓練、発達段階に応じた安全教育、登下校指導、交通安全教室などの実施 ○健康教育・食育の推進 ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底 ・規則正しい生活習慣の確立</p>	<p>◎「地域に発信する」学習を進め、地域に誇りと愛着を育む学習の推進 ・「気づき・考え・実行する」学習活動、風あげや町探検等の体験活動の推進 ・地域の人的・物的資源の発掘・活用 ○授業や学校行事の積極的な公開 ○メールやホームページによる情報発信 ◎デジタル・シティズンシップ教育の推進 ・情報モラル教育からデジタル・シティズンシップ教育へ ・河合小スマートルールの推進</p>
--	---	--	---	--

達学 成校 目評 標価 より 児童 保護者	<p>◎児：授業がわかる 90% ◎児：授業に主体的に取り組んでいる 80% ○児：自分の考えを進んで発表している 80% ◎保：学校や家で本をよく読んでいる 80% ○保：家庭学習に意欲的に取り組んでいる 80%</p>	<p>◎児：みんなで何かをするのは楽しい 90% ○保：人に対して思いやりの気持ちをもって行動できる 90% ◎児：道徳の時間は、考えを深めることができる 90% ○児：誰にでも元気なあいさつができる 90% ○児：将来の夢や目標を持っている 90%</p>	<p>○児：体育の授業などで、めあてに向かってがんばっている 90% ◎保：いじめや不登校を防止するためにきめ細やかな指導をしている 90% ○保：交通安全、不審者対応などで適切に指導している 90% ○保：健康な体づくりや健康教育・食育に力を入れて取り組んでいる 90%</p>	<p>○児：地域の人とふれあい活動する中で地域のことがわかるようになった 90% ○保：教育方針や教育内容などを適切に伝えている 90% ○保：河合小スマートルールが守られている 80%</p>
--	---	---	--	---

【業務改善のための取組】
 ・日課表の見直しと勤務時間の割振の変更（繰上）
 ・ICTの活用による効率化（職員会議のペーパーレス化、共有サーバの活用、授業の充実・効率化）
 ・自己マネジメントを意識した働き方の推進
 ・学校行事等の見直しと精選

